

2023年3月16日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

当院における浸水下内視鏡的粘膜下層剥離術の検討

2. 研究責任者

海南病院 消化器内科 加賀充朗

3. 研究の概要

大腸ポリープ、早期大腸癌に対して内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)が保険適応となつてから、当院でも多数 ESD を施行しておりますが、大腸内に生理食塩水を満たし、行う浸水下 ESD の有効性および安全性を検討した報告は少なく、再度検討することが重要と思われました。そこで当院にて大腸の腫瘍性病変に対して ESD を受けられた患者さんについて、年齢、性別、併存症、抗血栓薬の有無、腫瘍の組織型、非治癒切除、偶発症、入院期間について検討する事としました。

4. 研究方法

① 対象となる患者さん

対象は2012年4月から2022年12月までに当院において大腸病変に対して ESD を施行した患者さんです。

②使用する試料等

残余検体：使用なし(追加検査等はいりません)

カルテ情報：年齢、性別、併存症、抗血栓薬の有無、腫瘍の組織型、非治癒切除、偶発症、入院期間といったカルテ記事記載内容を使用します。

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 消化器内科 加賀 充朗

電話：0567-65-2511（代表）